



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日 東

上場会社名 平安レイサービス株式会社 上場取引所  
 コード番号 2344 URL <http://www.heian-group.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 相馬 秀行  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 平井 良也 (TEL) 0463-34-2771  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,194	△0.4	336	5.7	364	4.8	235	10.0
27年3月期第1四半期	2,203	1.3	318	4.9	348	3.0	213	6.0

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 240百万円( 10.5%) 27年3月期第1四半期 217百万円( 15.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	17.91	—
27年3月期第1四半期	16.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	29,952	14,696	49.1
27年3月期	30,518	14,587	47.8

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 14,696百万円 27年3月期 14,587百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,485	2.1	676	15.2	727	13.2	423	8.5	32.24
通期	9,664	1.4	1,789	0.6	1,900	1.4	1,161	4.2	88.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	14,667,000株	27年3月期	14,667,000株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	1,532,967株	27年3月期	1,532,967株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	13,134,033株	27年3月期1Q	13,134,033株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来補足情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済の概況は、個人消費および設備投資について持ち直しの兆しがみられるなど、原油価格下落の影響や各種政策の効果もあり、穏やかな回復基調が続いております。ただし、海外景気の下振れが、引き続き我が国の景気を下押しするリスクも残る状況でした。

このような環境下におきまして、当社グループは周辺売上増強、新商品・新サービスの商品化による収益源の確保に努めるとともに、コスト改善による利益率の維持向上に努めてまいりました。

セグメントごとの業績は以下のとおりであります。

#### ① 冠婚事業

当事業では、前連結会計年度に引き続き、各広告媒体におけるビジュアル面の強化を行うとともに、営業面においてはインターネット媒体を中心とした広告の強化を実施いたしました。また、フロントスタッフの新規対応・提案力強化を継続して実施し、一般婚礼の集客増に努めてまいりました。その中で、資料請求などの問い合わせ件数が前年同期に比べ増加となりましたが、その大半が、第3四半期連結会計期間以降の施行予約となったため、婚礼施行組数は減少いたしました。提案強化の研修効果もあり、婚礼一組単価は前年同期に比べ増加、宴会件数も増加いたしました。

その結果、売上高は96百万円（前年同期比14.0%減少）、営業利益は6百万円（前年同期比57.6%減少）となりました。

#### ② 葬祭事業

当事業では、前連結会計年度に開業した「湘和会館伊勢原」と「湘和会館赤松」が通年稼働を始め、順調に施行件数を伸ばしました。

営業面では、参加型葬儀のオリジナル提案商品「花園」「追悼壇」「追悼生花祭壇」「大型フロアスピーカー」などを通じて、潜在的な想いをカウンセリングし、それを具現化するためのコンサルティング営業研修を継続して実施、生前相談の対応強化に取り組んでまいりました。また、上記オリジナル商品を中心とした提案型の施設見学会などイベントの強化に取り組むとともに、各種広告媒体では、より細やかな情報発信を行うなど、告知活動の強化に努めてまいりました。その中で、当社主要エリアの死亡人口は前年同期に比べ上昇し、シェア率も上昇したため、葬儀施行件数は増加となりました。また、葬儀一件単価は会葬者数の減少により前年同期に比べ減少となりました。

その結果、売上高は1,843百万円（前年同期比0.7%増加）、営業利益は493百万円（前年同期比4.7%増加）となりました。

#### ③ 互助会事業

当事業では、売上高は59百万円（前年同期比2.8%減少）、営業利益は28百万円（前年同期比1.0%減少）となりました。

#### ④ 介護事業

当事業では、訪問介護サービスにおいては、ヘルパーの人材採用難などにより、サービス提供回数が減少いたしました。また、グループホーム・デイサービスにおいて高稼働率を維持したものの、本年4月の介護保険報酬単価改定の実質マイナスによる影響を大きく受けた事により、売上高は252百万円（前年同期比2.6%減少）、営業利益は15百万円（前年同期比21.2%減少）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における、売上高は2,194百万円（前年同期比0.4%減少）、営業利益は336百万円（前年同期比5.7%増加）、経常利益は364百万円（前年同期比4.8%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は235百万円（前年同期比10.0%増加）となりました。

なお、各事業の売上高、営業損益はセグメント間の取引による金額を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の連結財政状態は、総資産は前連結会計年度末に比較して565百万円の減少となりました。流動資産では、法人税等及び消費税等の支払により現金及び預金が650百万円減少、有価証券が償還により901百万円の減少となりました。また、投資その他の資産では、投資有価証券が振替等により192百万円減少、供託金が1,235百万円増加しております。

負債合計は、前連結会計年度末に比較して674百万円の減少となりました。流動負債では、法人税等の納付により未払法人税等が479百万円、その他に集約された未払消費税が101百万円、買掛金が21百万円減少いたしました。固定負債では、前払式特定取引前受金が54百万円減少しております。

純資産は、前連結会計年度末と比較して109百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月7日に公表いたしました業績予想のとおりであります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,311,119	8,660,453
売掛金	231,105	234,890
有価証券	4,301,911	3,400,907
商品及び製品	42,984	41,190
原材料及び貯蔵品	100,698	96,424
繰延税金資産	94,528	24,859
その他	95,904	180,035
貸倒引当金	△1,814	△1,689
流動資産合計	14,176,436	12,637,070
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,027,131	3,958,235
機械装置及び運搬具（純額）	117,589	117,725
工具、器具及び備品（純額）	121,112	127,211
土地	7,044,970	7,044,970
その他	41,044	42,755
有形固定資産合計	11,351,846	11,290,897
無形固定資産	36,947	35,256
投資その他の資産		
投資有価証券	1,043,002	850,609
長期貸付金	30,000	30,000
繰延税金資産	256,400	254,403
供託金	1,710,000	2,945,000
その他	1,913,443	1,909,505
投資その他の資産合計	4,952,846	5,989,518
固定資産合計	16,341,641	17,315,672
資産合計	30,518,078	29,952,743

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	199,603	178,289
未払法人税等	516,882	37,704
掛金解約手数料戻し損失引当金	7,930	4,081
その他	754,584	634,207
流動負債合計	1,479,000	854,282
固定負債		
繰延税金負債	33,031	36,671
役員退職慰労引当金	85,764	83,912
退職給付に係る負債	84,708	87,781
資産除去債務	110,796	111,217
前払式特定取引前受金	14,115,360	14,060,858
その他	22,284	21,872
固定負債合計	14,451,946	14,402,313
負債合計	15,930,947	15,256,596
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	785,518	785,518
資本剰余金	2,838,393	2,838,393
利益剰余金	11,600,452	11,704,371
自己株式	△670,468	△670,468
株主資本合計	14,553,894	14,657,813
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,235	38,332
その他の包括利益累計額合計	33,235	38,332
純資産合計	14,587,130	14,696,146
負債純資産合計	30,518,078	29,952,743



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	2,203,553	2,194,982
売上原価	1,569,303	1,553,300
売上総利益	634,249	641,681
販売費及び一般管理費	315,899	305,048
営業利益	318,349	336,632
営業外収益		
受取利息	6,126	3,005
受取配当金	1,435	1,544
掛金解約手数料	8,008	6,873
掛金解約手数料戻し損失引当金戻入益	-	2,391
その他	17,520	16,251
営業外収益合計	33,090	30,065
営業外費用		
供託委託手数料	1,333	958
掛金解約手数料戻し損失引当金繰入額	1,160	-
保険解約損	269	545
その他	596	408
営業外費用合計	3,359	1,912
経常利益	348,080	364,785
税金等調整前四半期純利益	348,080	364,785
法人税、住民税及び事業税	65,859	56,744
法人税等調整額	68,396	72,782
法人税等合計	134,255	129,526
四半期純利益	213,825	235,259
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	213,825	235,259

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	213,825	235,259
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,624	5,097
その他の包括利益合計	3,624	5,097
四半期包括利益	217,449	240,356
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	217,449	240,356
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	冠婚事業	葬祭事業	互助会事業	介護事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	112,314	1,830,811	601	259,333	2,203,060	492	2,203,553
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	60,292	—	60,292	—	60,292
計	112,314	1,830,811	60,893	259,333	2,263,353	492	2,263,845
セグメント利益	14,180	471,731	28,497	20,087	534,497	139	534,636

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	534,497
「その他」の区分の利益	139
全社費用(注)	△216,287
四半期連結損益計算書の営業利益	318,349

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	冠婚事業	葬祭事業	互助会事業	介護事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	96,557	1,843,203	-	252,508	2,192,270	2,711	2,194,982
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	59,161	-	59,161	-	59,161
計	96,557	1,843,203	59,161	252,508	2,251,431	2,711	2,254,143
セグメント利益	6,012	493,888	28,208	15,827	543,938	553	544,491

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	543,938
「その他」の区分の利益	553
全社費用(注)	△207,858
四半期連結損益計算書の営業利益	336,632

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。